3BOX450/600

スーパーターボ トリプルボックス450/600

海水可

取扱説明書

この取扱説明書は大切に保管しておいてください。

この度は、当社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
本書には本製品をご使用いただくための注意事項、使用方法などを記載しております。
本製品をご使用になる前に必ずお読みになり、記載内容を充分にご理解ください。

大切な飼育魚のためにも必ず一日一度は、フィルターや飼育器具が正常に作動しているか確認してください。

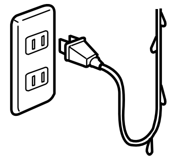
■ 安全にお使いいただくために ■

必ずお読みください。

⚠ 警　告

「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

●電源はAC100V（一般家庭用電源）を守ってください。また、電源はタコ足配線にならないようにしてください。
　火災や感電事故、故障の原因になります。



●電源プラグをコンセントに差し込むときや、コンセントから抜くときは、ぬれた手で行わないでください。
　また、コンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。感電事故の原因になります。
●電源プラグがコンセントに正しく差し込まれているか、ホコリや汚れが付いていないか定期的に点検してください。放置すると火災や漏電事故の原因になります。
●水槽よりも低い位置の電源コンセントは使用しないでください。やむを得ず水槽より低い位置でご使用になる場合は、右図のように必ず水滴だまりを設けて、水滴がコンセントに流れ込まないようにしてください。
　火災や漏電事故の原因になります。
●電源プラグをコンセントに接続した状態では、絶対に水槽内に手を入れないでください。水槽に手を入れるときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。感電事故の原因になります。
●本製品は屋内で使用する観賞魚用です。それ以外の用途では使用しないでください。また、屋内であっても風呂場や洗面所など湿度の高い場所では使用しないでください。火災や感電事故、故障の原因になります。
●万一機器から煙が出ていたり、異臭や異音がするなどの異常があるときは、ただちにコンセントから電源プラグを抜いて、ご使用を中止してください。その後、お買い求めになった販売店、または当社までご連絡ください。異常状態でのご使用は、火災や故障の原因になります。
●本書で指示のない箇所の分解や、修理、改造は絶対にしないでください。けがや故障、火災の原因になることがあります。
　（修理はお買い求めの販売店、または当社にご連絡ください）

⚠ 注　意

「傷害または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

●電源コードを無理に曲げたり、電源コードの上に重いものをのせたりしないでください。また、電源コードは、出荷時の束ねた状態では使用しないでください。火災や漏電事故の原因になります。
●本製品の上には、物をのせないでください。機器が破損して、水漏れがおきます。
●観賞魚の飼育に適さない汚濁した異常水質の水や、観賞魚用薬品以外の薬品が入った水槽では使用しないでください。故障の原因になります。
●本製品の水中ポンプは、必ず水中で作動させてください。水中ポンプよりも水位が上になるようにしてください。また、空運転をしないでください。故障の原因になります。
●ご使用の水槽の水位が満水の状態で電源プラグを抜いたり、停電などでフィルターの作動が止まった場合は、フィルター内の水が水槽へ戻り、水槽から水が溢れる場合があります。お手入れや停電時などを考慮し、水槽の水位は十分注意してセットしてください。
●市販されている一部の水質調整剤（特に麦飯石を含むものなど）や、きめの細かい砂利（セラミック系の砂利やソイル系の砂など）を使用するとインペラーのステンレスシャフトを著しく摩耗させ、異音の発生や故障の原因になります。
●大型魚を飼育する場合は、毎日、取り付け状態が正常か確認してください。ストレーナーに魚が当たったりすると、ポンプが外れて水がフィルター内に送り込まれずに、室内を濡らす恐れがあります。
●水槽に海水または人工海水を入れてご使用になる場合は、電源プラグに海水がかからないように注意し、万一塩分が付着しているときは、ただちにきれいに拭き取ってください。塩分が付着した状態で放置すると、火災や漏電事故の原因になります。
●本製品のフィルター本体内にヒーターなどの保温器具は絶対に入れないでください。火災の原因になります。
●引火性のもの（シンナー、ガソリン、ベンジンなど）の近くでは使用しないでください。爆発や火災の原因になります。
●お手入れの際には、シンナーや洗剤などの薬品を使用しないでください。万一それらが付着したときは、十分に拭き取ってからご使用ください。シンナーや洗剤などは本製品だけでなく、魚や水草にも有害です。
●本製品は40℃以上のお湯の中では使用しないでください。また、ストーブなどの暖房器具の近くでも使用しないでください。機器が変形して、故障の原因になることがあります。
●本製品の組み立て、取り付け、お手入れのしかたなどは、本書の手順および記載内容にしたがって安全に行なってください。また、本製品や本書の記載内容は、魚や水草など生体の死亡や病気、水草の枯れなどが起きないことを保証するものではありませんので、あらかじめご承知おきください。
●他メーカーの消耗部品や容量の異なる部品の使用、または混用は絶対にしないでください。故障や水漏れの原因になります。

オゾン発生装置や殺菌灯などを使用されるとゴム・樹脂パーツを著しく劣化させ、故障の原因になります。

KOTOBUKI

トリプルボックスの特徴

■スーパーターボトリプルボックスは、まったく新しい発想から生まれた3つのろ過槽を持つ上部フィルターです。
また、大幅なろ過槽の増設だけでなく、ご使用になられるお客様の使いやすさと機能を考え、以下のような様々な特徴を持っています。

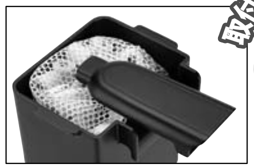
◆機能とろ過材

拡散式エルボ

水を拡散させる事で底砂の掘り返しを防ぎ、程良い水流を作り出します。

つゆだれ防止ブタ

フィルター本体を伝うイヤなつゆだれを防止します。



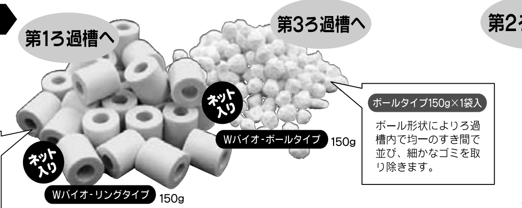
新発想!ろ過槽付きポンプ

新発想のろ過槽付きポンプの採用でポンプ上部にもろ材が入るスペースを確保しています。

3種類のろ過材付き!

ゴミをからめ取る立体マット。2種類の形状のダブルバイオを標準装備。

Wバイオ



リングタイプ150g×1袋入
リング形状によりゴミを取り除きます。水流をろ過槽内に分散し、ろ過槽内の目詰まりを起こりにくくします。

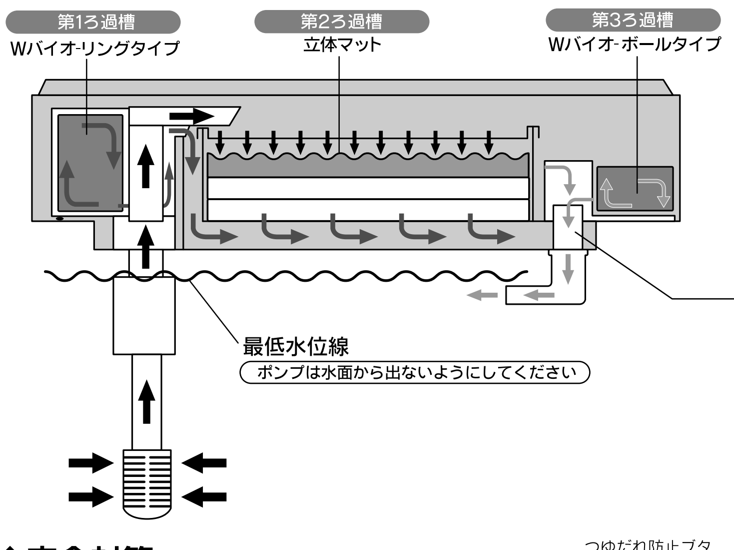
ボールタイプ150g×1袋入
ボール形状によりろ過槽内で均一のすき間で並び、細かなゴミを取り除きます。

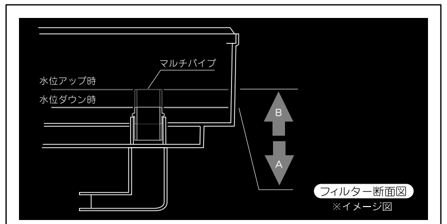
生きたバクテリアの格好のすみかとなり、毎日でるエサの食べ残しや魚の排泄物によって発生する有害なアンモニア、亜硝酸を分解します。

特殊加工立体マット

◆立体マットでゴミをからめ取る!
◆立体マットでろ過槽内に均一に水を送ります!
◆バクテリアが繁殖し、水の汚れを分解!

◆水の流れかた





フィルター内の水位を2段階に調節可能!

マルチパイプの採用で、フィルター内の水位を2段階に自由に調節する事ができ、使い方が広がります。

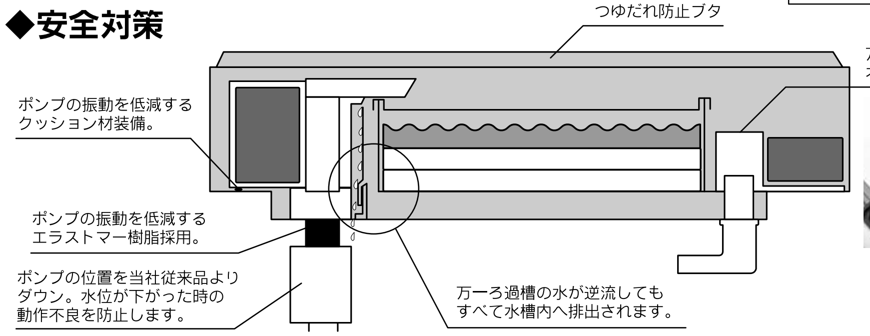
A 水位を下げれば…

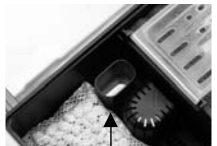
ろ過バクテリアがあまり発生していないセット初期段階にろ過バクテリアの繁殖を活性化させ、より早く理想的なろ過環境を作り出します。

B 水位を上げれば…

Aの状態よりろ過槽内の水位を上げる事ができ、第3ろ過槽内のろ過材も有効に使用する事ができます。大きな面積で物理ろ過、生物ろ過を行う事ができ、活性炭などの水没型のろ過材の使用に効果的です。

◆安全対策





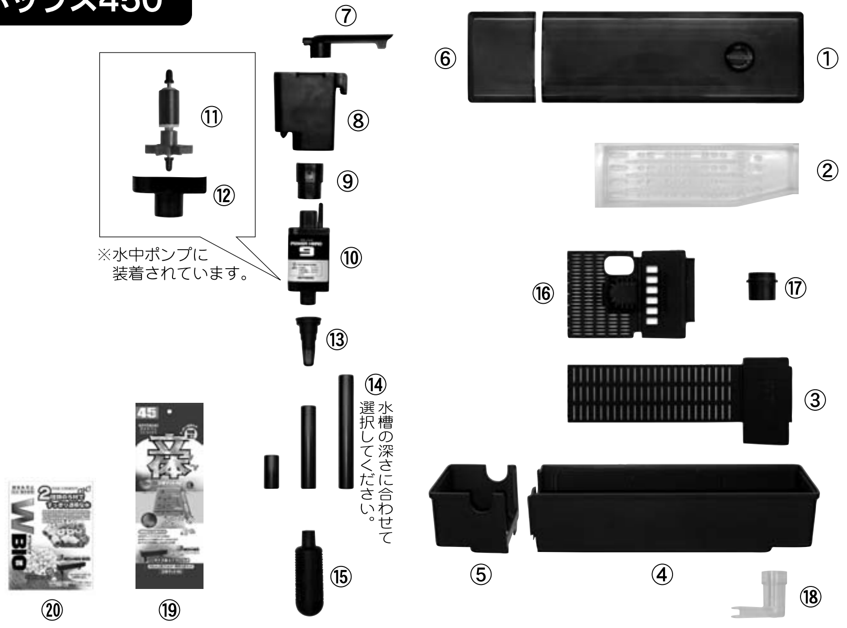
ろ材やマルチパイプなどが目詰まりをおこし、フィルター機能を正常に行なう事が出来なくなった場合に、フィルターから水が溢れ出す事を防止します。

1 各部のなまえと組み立てかた

●本製品はプラスチック製ですので落とすと割れる恐れがあります。また、水中ポンプが故障する恐れもありますので、取り扱いには注意してください。
●魚や水草、本体に悪影響を与える油や、洗剤などが付着しないように注意してください。

スーパーターボトリプルボックス450

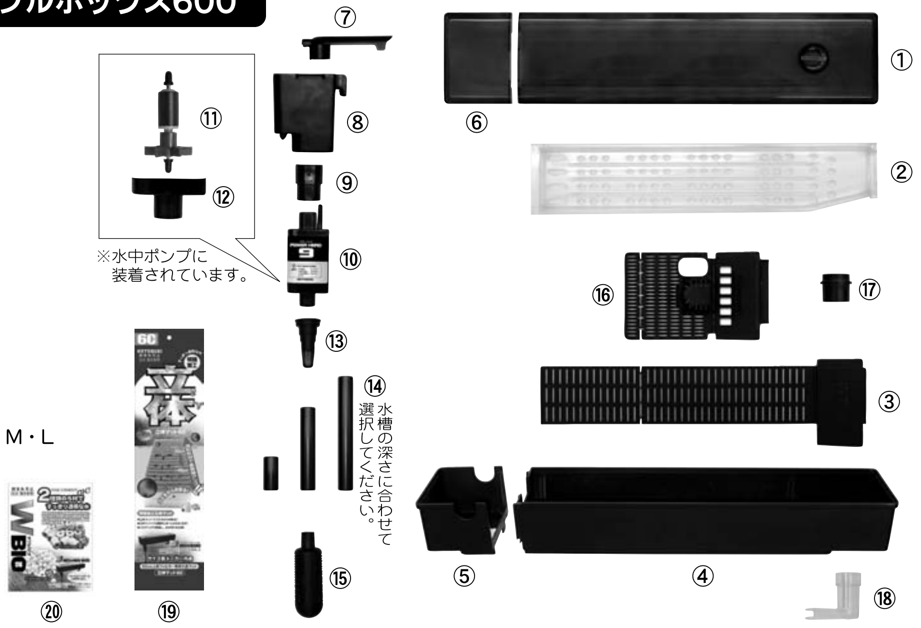
①フィルター本体フタ
②シャワートレイ
③第２ろ過槽用すのこ
④フィルター本体
⑤フィルターアタッチメント
⑥フィルター本体サイドフタ
⑦送水エルボ
⑧第１ろ過槽
⑨ポンプジョイント
⑩水中ポンプ（パワーヘッド9）
⑪インペラー（インペラー9）
⑫ポンプカバー
⑬タケノコジョイント
⑭ストレーナーパイプセットS・M・L
⑮吸水ストレーナー
⑯第３ろ過槽用すのこ
⑰マルチパイプ
⑱拡散器
⑲立体マット45
⑳ダブルバイオ



※⑨ポンプジョイント／⑩水中ポンプ（パワーヘッド9）／⑪インペラー（インペラー9）は消耗部品です。（消耗部品の交換をご参考ください。）
※⑲立体マット45／⑳ダブルバイオはろ過材です。（ろ過材の交換をご参考ください。）
※スーパーターボトリプルボックス450には、スーパーターボトリプルボックス600のパーツは付属されていません。

スーパーターボトリプルボックス600

①フィルター本体フタ
②シャワートレイ
③第２ろ過槽用すのこ
④フィルター本体
⑤フィルターアタッチメント
⑥フィルター本体サイドフタ
⑦送水エルボ
⑧第１ろ過槽
⑨ポンプジョイント
⑩水中ポンプ（パワーヘッド9）
⑪インペラー（インペラー9）
⑫ポンプカバー
⑬タケノコジョイント
⑭ストレーナーパイプセットS・M・L
⑮吸水ストレーナー
⑯第３ろ過槽用すのこ
⑰マルチパイプ
⑱拡散器
⑲立体マット60
⑳ダブルバイオ



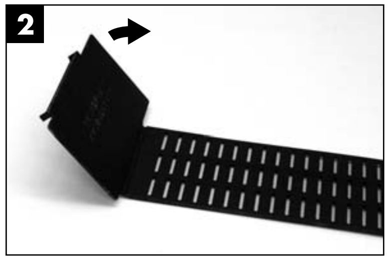
※⑨ポンプジョイント／⑩水中ポンプ（パワーヘッド9）／⑪インペラー（インペラー9）は消耗部品です。（消耗部品の交換をご参考ください。）
※⑲立体マット60／⑳ダブルバイオはろ過材です。（ろ過材の交換をご参考ください。）
※スーパーターボトリプルボックス600には、スーパーターボトリプルボックス450のパーツは付属されていません。

◆万一、不足の品や不良品などがございましたら、お買い求めいただいた販売店までご連絡いただけますようお願いいたします。

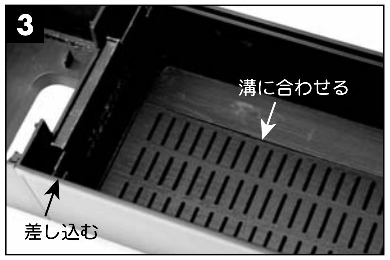
◆組み立てかた

以下の手順でスーパーターボトリプルボックスの組み立てを行ってください。
（写真はスーパーターボトリプルボックス600を使用していますが、450も同じ組み立てかたです。）

④フィルター本体に⑤フィルターアタッチメントを下からスライドさせて取り付けます。

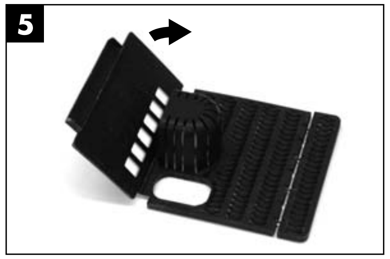


③第２ろ過槽用すのこを文字のある方を内側に90度折り曲げます。

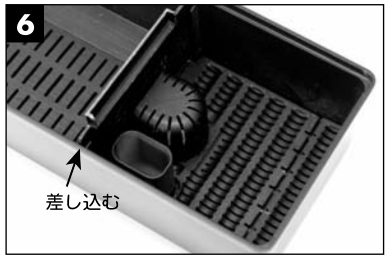


③第２ろ過槽用すのこの折り曲げた部分を④フィルター本体に差し込み、溝に合わせてセットします。

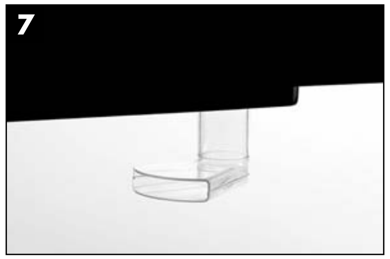
⑰マルチパイプをウェットにするかドライにするかを決めてフィルター本体の穴に差し込みます。



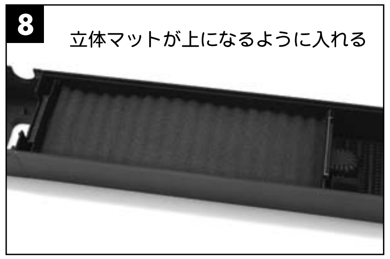
⑯第３ろ過槽用すのこを文字のある方を内側に90度折り曲げます。



⑯第３ろ過槽用すのこの折り曲げた部分を④フィルター本体に差し込んでセットします。

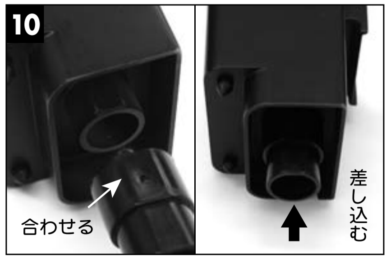


④フィルター本体下部から⑱拡散器を取り付け、フィルター本体を水槽の上部に載せます。

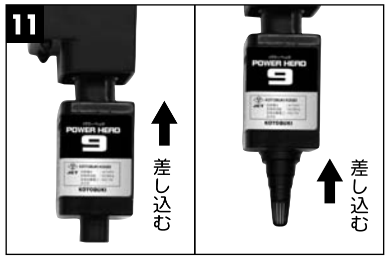


第2ろ過槽に⑲立体マットを入れます。

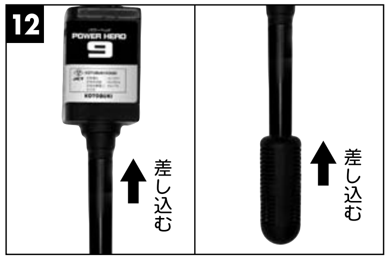
③第２ろ過槽用すのこと⑯第３ろ過槽用すのこの折り曲げた部分に②シャワートレイをセットします。



⑧第１ろ過槽に⑨ポンプジョイントを差し込みます。（平らな部分の位置を合わせてください。）



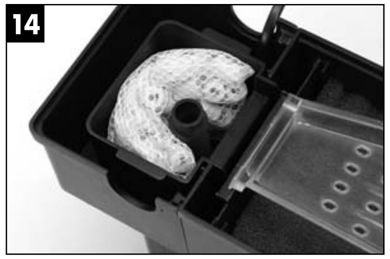
⑩水中ポンプ（パワーヘッド9）を⑨ポンプジョイントに差し込み（平らな部分の位置を合わせてください。）、⑫ポンプカバーに⑬タケノコジョイントを差し込みます。



⑬タケノコジョイントに⑭ストレーナーパイプセットS・M・Lを差し込み、⑮吸水ストレーナーを差し込みます。
※⑭ストレーナーパイプセットは水槽の深さに合わせてS・M・Lから選んで取り付けてください。

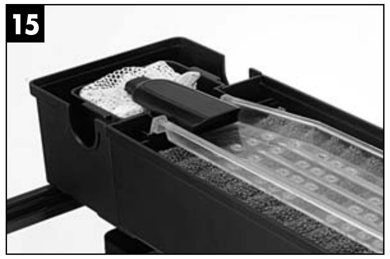
●吸水ストレーナーが砂利を吸い込まないよう砂利よりも高い位置になるようにストレーナーパイプのサイズを選んでください。砂利を吸い込むと水中ポンプの故障の原因になります。

電源コードを⑧第1ろ過槽横の溝に添わせ、⑧第1ろ過槽上部を持って⑤フィルターアタッチメントの穴に上から真直ぐセットします。



⑳ダブルバイオを軽くすすぎ洗いをしてから、リングタイプを⑧第1ろ過槽にセットします。

※他のろ過材を入れられる場合は、入れ過ぎないようにしてください。正常なろ過や水の循環が出来なくなります。



⑧第1ろ過槽に⑦送水エルボを取り付けます。

⑳ダブルバイオのボールタイプを⑯第3ろ過槽にセットます。

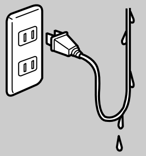
※他のろ過材を入れられる場合は、⑯第3ろ過槽用すのこのマルチパイプカバー部やオーバーフローパイプを塞がないよう注意してください。正常なろ過や水の循環が出来なくなります。

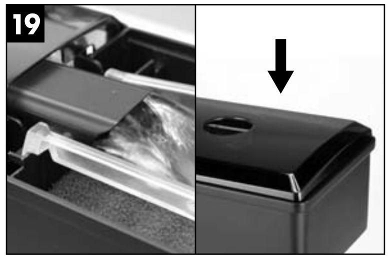
電源コードを⑤フィルターアタッチメント後部のカット部分から水槽後方に出し、⑥フィルター本体サイドフタでふたをします。

水槽の水位が⑩水中ポンプ（パワーヘッド9）よりも上になっているか確認し、電源プラグをコンセントに差し込みます。（電源を入れるとすぐに水中ポンプが動き出します。）

●水槽よりも低い位置の電源コンセントは使用しないでください。やむを得ず水槽より低い位置でご使用になる場合は、右図のように必ず水滴だまりを設けて、水滴がコンセントに流れ込まないようにしてください。火災や漏電事故の原因になります。

●水槽の水位が水中ポンプよりも上になっているか定期的に確認してください。





⑦送水エルボから水が吐出されるのを確認し、①フィルター本体フタでふたをすれば組み立て完了です。

ヒーターなど他の水槽用品を使用される場合は、電源コードなどをフィルター本体下部のコード通しから出してご使用いただけます。

※ご使用になる水槽の形状によっては、本製品の向きが逆になり、コード通しが使用出来ない場合もあります。

●本製品を冬場など外気温が低いときに始動させると、プラスチック部分が外気温により収縮しており、若干送水量が得られない場合もありますが、モーターが暖まると適切な送水量になります。

●電源はAC100V（一般家庭用電源）を守ってください。また、電源はタコ足配線にならないようにしてください。火災や感電事故、故障の原因になります。

●電源プラグがコンセントに正しく差し込まれているか、ホコリや汚れが付いていないか定期的に点検してください。放置すると火災や漏電事故の原因になります。

●電源プラグをコンセントに差し込むときや、コンセントから抜くときは、ぬれた手で行わないでください。また、コンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。感電事故の原因になります。

●電源コードを無理に曲げたり、電源コードの上に重いものをのせたりしないでください。また、電源コードは、出荷時の束ねた状態では使用しないでください。火災や漏電事故の原因になります。

2 お手入れのしかた

◆スーパーターボトリプルボックスのお手入れと、ろ過材の交換

フィルターは、お客様の大切な観賞魚の生活環境を持続させるものです。2〜3日に一度は、フィルターやろ過材の確認を行い、汚れが目立ってきたら、下記を参考にお手入れを行なってください。

ろ過材（立体マット）	飼育水をバケツに取り、もむように洗うか、交換してください。
ろ過材（ダブルバイオリング／ボール）	飼育水をバケツに取り、軽く洗うか、交換してください。
取り外した部品	水の中でパイプブラシなどを使って洗ってください。
フィルター本体・フタ	水でぬらしたやわらかい布で拭いてください。

●フィルター本体を水槽からおろすときは、フィルター底部に水が溜っていますので、フィルター本体を第3ろ過槽側へ傾けて水を完全に排出してから移動してください。

●電源プラグをコンセントに差し込むときや、コンセントから抜くときは、濡れた手で行なわないでください。また、コンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。

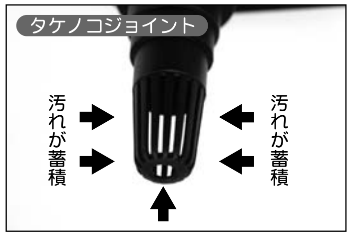
●電源プラグを濡らさないようにしてください。濡れたときは、十分に拭き取ってください。

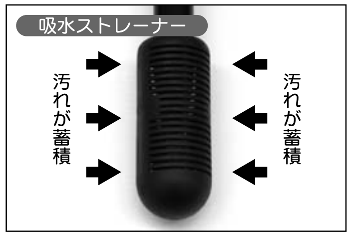
●シンナーや洗剤などの薬品を使用しないでください。

●海水や人工海水でご使用の場合は、電源プラグに付着した塩分もきれいに拭き取ってください。

◆タケノコジョイントと吸水ストレーナーのお手入れ

タケノコジョイントと吸水ストレーナーの清掃は定期的に行なってください。





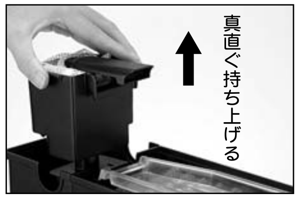
汚れが蓄積されると目詰まりをおこし、送水量の低下や水中ポンプの故障の原因になります。

●タケノコジョイントや吸水ストレーナーに付着したゴミや汚れ（腐敗した水草や魚の排泄物、エサの残りなど色々な汚れが蓄積していきます。）は定期的に取り除いてください。**送水量の低下**や**水中ポンプの故障**の原因になります。

◆水中ポンプ（パワーヘッド9）のお手入れ

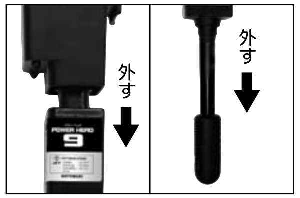
水中ポンプの清掃は定期的に行なってください。

水中ポンプは汚れた水をろ過槽へ運ぶために動いていますので、徐々に汚れが水中ポンプ内部につまり、回転が止まるといったこともあります。それを取り除くことでまた正常に回転が戻りますので、清掃は定期的に行なってください。

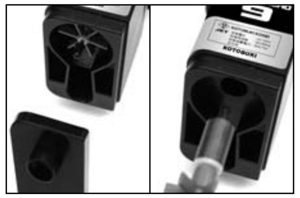


⑧第1ろ過槽上部を持って真直ぐ上に持ち上げ、⑩水中ポンプ（パワーヘッド9）内の水が抜けてから、取り外します。

※第1ろ過槽内の水は抜け落ちませんので、水がこぼれないように真直ぐ持ち上げてください。



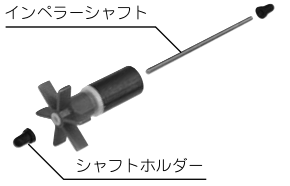
⑧第1ろ過槽内の水を捨て、⑩水中ポンプ（パワーヘッド9）を取り外し、⑮吸水ストレーナー、⑭ストレーナーパイプセットS･M･L、⑬タケノコジョイントを外します。



⑫ポンプカバーを外し、⑪インペラー（インペラー9）を取り出し、本体や取り外した部品をパイプブラシなどでよく掃除します。

場合によってはインペラーも分解することができますので、インペラーにゴミが絡まっている場合は、必ず取り除いてください。

※インペラーシャフトの両端に付いているシャフトホルダーを無くさないよう注意してください。シャフトホルダーが無いまま装着すると異音や故障の原因になります。



インペラー9 分解図

●市販されている一部の水質調整剤（特に麦飯石を含むものなど）やきめの細かい砂利（セラミック系の砂利やソイル系の砂など）を使用されている場合や海水または人工海水でご使用の場合は、インペラーシャフトを著しく摩耗させ、異音や故障の原因になります。

●インペラーは消耗部品です。インペラーシャフトの磨耗による故障は、保証致しかねますのでご了承ください。

3 消耗部品の交換について

◆水中ポンプ（パワーヘッド9）の寿命

●パワーヘッド9は、1年間で一般的な家電製品の約10年分に相当する働きをしますので、ろ過能力を常に最適な状態に保つには、定期的な交換が重要なポイントとなります。ご使用中にモーターの作動音が大きくなったり、揚水量が少なくなると、パワーヘッドの寿命です。また、海水または人工海水でご使用の場合は、淡水使用時よりも寿命が早くなります（約6ヶ月で寿命）ので早めに交換するようにしてください。（パワーヘッド9）

※パワーヘッド9には、K-125インペラー9とK-126ポンプジョイントが付属されています。

●インペラ－は早めに交換するようにしてください。特に海水や人工海水でご使用の場合は、淡水使用時よりもインペラーの磨耗が早くなります。（K-125インペラー9）

●ポンプジョイントは常に水中にあるため、徐々に硬化したり、劣化していきます。そのままご使用を続けられるとポンプが落下する恐れがありますので早めに交換するようにしてください。（K-126ポンプジョイント）

●一部の水質調整剤（特に麦飯石を含むものなど）やきめの細かい砂利（セラミック系の砂利やソイル系の砂など）でご使用の場合や海水または人工海水でご使用の場合は、インペラーシャフトを著しく摩耗させますので、こまめに点検、交換を行ってください。
●オゾン発生装置や殺菌灯などを使用されるとゴム・樹脂パーツを著しく劣化させ、故障の原因になります。
●他メーカーの消耗部品を使用したり、混用することは絶対にしないでください。

4 こんなときは…

◆こまったときの対策・処置方法

故障と思う前に以下のことを確認してみてください。また、故障かなと思われることでも正常に機能している場合もあります。

症　状	考えられる原因	対策・処置
送水量がいつもと比較して少ない。	●吸水ストレーナーにゴミなどが目詰まりしている。	⇒掃除する。（２お手入れのしかたを参照）
	●タケノコジョイントにゴミなどが目詰まりしている。	⇒掃除する。（２お手入れのしかたを参照）
	●送水エルボにゴミなどが目詰まりしている。	⇒掃除する。（２お手入れのしかたを参照）
	●インペラーに異物が絡まっている。	⇒掃除する。（２お手入れのしかたを参照）
	●差し込んだコンセントの電気容量不足。	⇒タコ足配線を止める。
	●水中ポンプを1年以上使用している。	⇒水中ポンプを交換する。（パワーヘッド9）
水中ポンプが動かない。	●電源プラグがコンセントから抜けている。	⇒電源プラグを差し込む。
	●流出口にゴミが詰まっている。	⇒掃除する。（２お手入れのしかたを参照）
	●インペラーに異物が絡まっている。	⇒掃除する。（２お手入れのしかたを参照）
	●サーモスタットのコンセントに差し込んでいる。	⇒AC100V（一般家庭用電源）に差し替える。
	●落とした事がある。	⇒水中ポンプを交換する。（パワーヘッド9）
水中ポンプは動いているのに水を吸い上げない。	●吸水ストレーナーにゴミなどが目詰まりしている。	⇒掃除する。（２お手入れのしかたを参照）
	●タケノコジョイントにゴミなどが目詰まりしている。	⇒掃除する。（２お手入れのしかたを参照）
	●水が通るパイプに異物が詰まっている。	⇒掃除する。（２お手入れのしかたを参照）
	●インペラーに異物が絡まっている。	⇒掃除する。（２お手入れのしかたを参照）
	●吸水ストレーナーの真下にエアストーンがある。	⇒エアストーンの位置を変える。
	●パワーヘッド内に空気がたまっている。	⇒一度電源プラグを抜き、差し直す。
	●水位が低すぎる。	⇒水中ポンプよりも上に水を入れる。
	●インペラーシャフトが摩耗している。	⇒インペラーを交換する。（K-125インペラー9）
水を吸い上げたり止まったりする。	●水位が低すぎる。	⇒水中ポンプよりも上に水を入れる。
	●コンセントの電気容量不足による電圧低下。	⇒タコ足配線を止める。
水中ポンプから異音がする。	●インペラーに異物が絡まっている。	⇒掃除する。（２お手入れのしかたを参照）
	●パワーヘッド内に空気がたまっている。	⇒一度電源プラグを抜き、差し直す。
	●水位が低すぎる。	⇒水中ポンプよりも上に水を入れる。
	●インペラーシャフトが摩耗している。	⇒インペラーを交換する。（K-125インペラー9）
	●水中ポンプを1年以上使用している。	⇒水中ポンプを交換する。（パワーヘッド9）
水がきれいにならない。	●ろ材が目詰まりしている。	⇒ろ材を交換する。
	●吸水ストレーナーが目詰まりしている。	⇒掃除する。（２お手入れのしかたを参照）
	●エサのやり過ぎや生体の入れ過ぎ。	⇒エサを減らす。生体を別の水槽に移す。
	●汚れの粒子の細かい（白ニゴリやアオコなど）	⇒水替えをする。専用のろ過材を使用する。

■仕　様

品　名	スーパーターボトリプルボックス450	スーパーターボトリプルボックス600
対象水槽	45cm（正面幅）水槽専用（海水可）	60cm（正面幅）水槽専用（海水可）
水中ポンプ	パワーヘッド9（水中式）	
定格電圧	AC100V　50Hz／60Hz	
定格消費電力	6W／7W	
送水量（１分間あたり）	50Hz　約8ℓ／60Hz　約9ℓ	

パワーヘッド9は、電気用品安全法に定められた技術上の基準に適合し、形式認可を受けています。

保証について

■スーパーターボトリプルボックスには下記の保証規定を設けています。

本保証書は販売店で記入しますので、所定事項の記入および記載内容をご確認の上、大切に保管しておいてください。

スーパーターボトリプルボックス450／600保証書

SAMPLE

●お買い上げいただいた日から、淡水での使用の場合は１年間を保証期間、海水または人工海水でのご使用の場合は６ヵ月を保証期間とし、この期間内に正常な使用状態において故障、および損傷が発生した場合は、本保証書の記載内容にもとづいて無償修理いたします。なお、ろ材の汚れ、消耗部品の磨耗や劣化、お客様の過失による製品の割れおよび傷は保証の対象外になります。

●保証期間終了後、および保証期間内であっても、以下の場合は保証いたしません。
1. 誤った組み立て、取り付けによる故障、および損傷。
2. ご使用上の不注意、過失による故障、および損傷。
3. 不当な修理や改造による故障、および損傷。
4. 日常の点検、お手入れの不備による故障、および損傷。
5. 砂や異物の吸い込みによる故障、および損傷。
6. 家庭以外（船舶や車両などへの搭載）で使用されたことによる故障、および損傷。
7. 屋外で使用したことによる故障、および損傷。
8. 観賞魚の飼育以外の目的で使用したことによる故障、および損傷。
9. 異常水質による故障、および損傷。
10. オゾン発生装置や殺菌灯などの使用によるゴム・樹脂パーツの劣化、および損傷。
11. ステンレスシャフトなどを侵すケミカル剤および砂利を使用した場合の故障、および損傷。
12. 観賞魚用薬品以外の薬品を入れたことによる故障、および損傷。
13. 指定以外の電源（電圧、周波数）による故障、および損傷。
14. 火災、地震、水害、公害、落雷など、その他天災地変による故障、および損傷。
15. 魚類など生物の死亡や病気、および水草の枯れ。
16. 本保証書の提示がない場合。
17. 本保証書にお客様名、お買い上げ日、販売店名の記入がない場合。
18. 本保証書の字句を書き換えられた場合。

●本保証書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。
●保証修理をお受けになるときは、お買い求めの販売店、または当社までご連絡ください。
●保証修理をお受けになるときは、本保証書を提示してください。
●保証期間終了後の修理につきましては、お買い求めの販売店、または当社までご連絡ください。
●本保証書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in JAPAN.

この保証書は、明示した期間、条件において無償修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※製品の改良又は、その他諸事情により断りなく製品の仕様を変更する場合があります。

KOTOBUKI 生活ロマンを創造する
コトブキ工芸株式会社

■本　　社　　〒580-0043　大阪府松原市阿保２丁目122-4
Tel.（072）333-2208　Fax.（072）333-0369

本書の記載内容の一部または全部を、無断転載することはかたくお断りします。
All Rights Reserved, Copyright © 2007 Kotobuki Kougei Co., Ltd.　060107①
001033